

Do small things in a great way



月刊

ZENIYA & LIFE

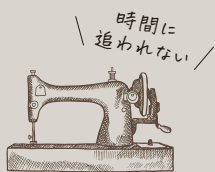
— 最高の普通を —

ご自由にお取りください

2022
November
vol.29

11

上本町
耳を澄ませば
見えるかも



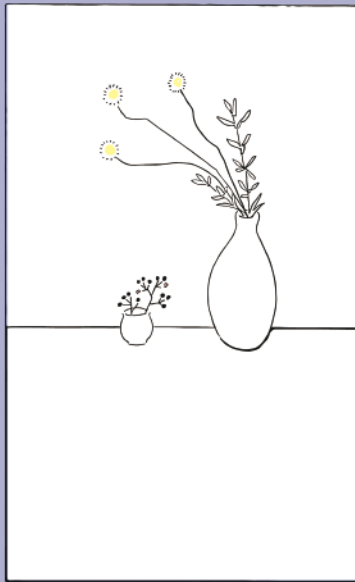


ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA

ちょっとしたことを、
ちゃんとやる。
そうとしか言いやうのない
基本を大切にしたいと
思います。

使い方を決めるのは、自分



コロナ禍を経て次の段階へ

銭屋本舗本館のWebサイトをリニューアルいたします。11/13が創業記念日で、それに合わせようとなりましたが日曜日のために11/14となります。実際の創業日は調べてみまじたら日曜日でした。以前に「銭屋の110年」で書きましたが、創業者は創業からの1年間で、元日以外は休みなく働いたようです。今年で112周年を迎えます。

今回のリニューアルはコロナの渦中で改めて考え直したことを形にしたようなものです。思えばこの「月刊ZENIYA & LIFE」は、コロナ禍が始まったばかりの頃、世の中もそうだったかもしれませんが会社として何をどうして良いのか分からず混乱した時に、自分たちを見つめ直すための社内の壁新聞のようなつもりでつくり始めました。

地域のコミュニティを目指した銭屋本舗本館にとって人が集まっていけない状況には誰もが困惑しましたが、社内には不思議と悲壮感はありませんでした。そこで早々に「い

つかコロナが終息しても元には戻らないつもりで、どんな状況でも変わらない自分たちの価値を見つめ直し発信し続けよう」と宣言しました。

心の距離のご近所さん

8月号の「ZENIYA's ネイバーさん」に詳しく書きましたが、私は縁あってダライ・ラマ法王が亡命され、インドで成立したチベット中央政権の支援をしています。コロナ前は毎年のようにインドにあるチベット寺院を訪ねて、仏教を学んでいました。そこで知り合った僧侶が、世界中で行動制限されていた時期にSNSを通じて頻りにメッセージをくれました。今生での悟りを目指す修行者で、本来ならば私に構っている時間などありませんので申し訳なくも思いました。日本は医療体制も整っていて感染者数もインドに比べればはるかに少なかったですし、お釈迦様の時代からずっと続くサンガという集団生活をしている方々です。から、むしろ心配でそのことを伝え

ましたが、何度も私を気づかってくれました。

その時に「心の距離の近さ」に気が付きました。仏教者としてのレベルは違いますが、教えを通じ互いを思いやる気持ちが一致し、実際の距離は遠くとも心の距離は近いのだと感じました。

地域のコミュニティといっても、前を通り過ぎる方もいらつしやれば、わざわざ遠方からでも来て下さる方もいらつしやいます。これは共通の価値観とも言える何かで繋がっているのだと思いました。

新しいWebサイトからは、この期間に見つめ直した銭屋本舗本館の価値観を、新しい生活の提案と共に発信していこうと思います。

銭屋本舗本館は、心の距離のご近所さんのコミュニティを目指します。

(文・正木)

銭屋本舗本館Webサイト
リニューアルオープン！





ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA

絵本「タカターニヤの森」
制作プロジェクト

テキスタイルデザイナーの
田代貴子（ブランド名/Bird
tale Flower tale）が、2020
年に発表したファブリック
作品「鳥の木」をもとに、^{*}大
人の宝物になる一冊の絵本、
を制作。ブックデザインを
箱崎恵子（グラフィックデザ
イナー）、ストーリーを市野
亜由美（ライター）が担当。

本気だからこそ伝わる。
伝えたいから本気になる。
どちらも大切にしてお届けします。



Information

絵本「タカターニヤの
森」とテキスタイルデ
ザイン展

日時：
2022年12月8日(木)～
12月15日(木)
11:30～18:00
※11日(日)はイベントの都合
により、14:00～16:00、12
日(月)はお休み、15日(木)
は14:00までです。
場所：銭屋ギャラリー
(銭屋カフェ入ってすぐ右)

ZENIYA GALLERY POP UP [期間限定ショップ]

ギャラリーが“森”に!?



一冊の絵本との出会い

世界はカカオやコーヒーの花々と
鳥たちが生息する『タカターニヤの
森』。ここでは色とりどりの鳥たち
がおしゃれ対決をはじめようとした
り、羽を大きく広げて気持ちよきそ
うに飛んだりしています。

テキスタイルデザイナーである田
代貴子さんが2020年に発表した
「鳥の木」が基となり、このデザイ
ンの背景にある物語をぜひ絵本化し
よう、と各方面のプロが集まりプロ
ジェクトが発足。ストーリーの原
案・絵を田代さんが担当されていま
す。このプロジェクトが立ち上がった
背景や歩みを知る事ができた時
に、よりこの絵本の魅力を強く感じ
ました。

銭屋ギャラリーに
旅する鳥たちがやってくる

カカオやコーヒーが育つ森を旅す
る気分が味わえる絵本『タカター
ニヤの森』。そこに生息する鳥たち
の交流は、まさに人間模様を見てい
るようです。やさしさ、敬意、心の
美しさが伝わってきます。豊かな自
然をモチーフにしながらも、実はこ
の絵本の中には、気候変動や森林破
壊の結果、絶滅が危ぶまれている鳥
たちも描かれているのだとか。人間

と自然がこれから
共存していくため
には？そんなメッ
セージも込められ
ています。

プロジェクト
チームで、よりファブリックに近い
ものをと、想像通りの色ができ
るまで何度も色校正を重ねた印刷
や製本作業。イベントではその道の
りも、感じていただけるかもしれ
ません。

他にも世界観に溶け込んでいた
けるようにと、様々なイベントを
検討中。期間中、銭屋カフェでは今
回のためにご用意した特別メニュー
「珈琲プリン」を提供します。さら
に、12月11日(日)には絵本の朗読
とスティールパンや7弦ギターの演
奏を盛り込んだライブイベントも予
定。多面的にこの展示会を楽しんで
いただけることでしょう。心躍る空
間を作り、お待ちしております。

(文・中島)



銭屋カフェオリジナルブレンド「110
パン」を使ってつくった特別メニュー
「珈琲プリン」。





錢屋カフェー
カフェタイム



ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを

クロックムツシュの物語

秋も深まり、
寒くなると恋しくなる
「クロックムツシュ」

クロックムツシュは、パリ生まれのホットサンド。食パンに、ハム、チーズ、ベシヤメルソースを挟み、じっくりオーブンで焼いたものです。外側はカリッと、中はとろろりとした食感が特徴です。錢屋カフェーではご注文いただいたからオープンで8分じっくり焼くので、しつかり中までアツアツ！お子様から大人まで、皆様に愛されている定番メニューです。

100年以上受け継がれる
「クロックムツシュ」の誕生は
偶然から！

名前は「カリッとした紳士」という意味で、食べたときのカリッととした音（フランス語でのクロック）からも言われています。1910年、パリ・オペラ座近くの

カフェ。サンドイッチ用のバケット（フランスパン）を切らしてしまったオーナリーのミツシエルさん



んは、仕方なく食パンで代用し、表面を焼いてカリカリ感を出しました。いつもと違うサンドイッチに、常連客は「この変わったサンドイッチ、入っているハムはいつたい何の肉なんだい？」とからかいます。するとミツシエルさんは「ムツシュ（紳士）の肉だよ！」と皮肉たっぷりにお返し。その掛け合いが話題となり、サンドイッチを求めてカフェにお客様が殺到。翌日からメニューに「クロックムツシュ」が誕生したのだそう。楽しいエピソードですね。

錢屋カフェーのクロックムツシュの味わい方もさまざま。カフェタイムからバータイムまでシーンに合わせて是非ご賞味くださいませ。

（文・伊藤）



錢屋カフェーは感染症対策を徹底して営業を続けます。許される範囲で、皆様が心穏やかに過ごされる時間をご提供いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。



銭屋本舗本館の11月、12月のテーマは、#時間に追われたいです。この価値観を生活に取り入れるためのヒントになれば、という想いで、今月はこの2作品を上映いたします。「アート」「静寂」がテーマである映画たちに触れながら、視覚、聴覚へ意識を向けることで、時間に追われず、今この瞬間を生きていることができれば、それはとても素敵なことだと思っております。

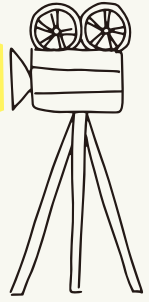
(文・木村)

#時間に追われたい

銭屋シネマ

～ちょっと考えてみたいこと～

- 各回チケット代
(前売り)1,800円(当日)2,000円
※1ドリンク付き
- お問い合わせ先(事前予約優先)
銭屋カフェー 06-6770-5770



ようこそ銭屋シネマへ。ここは映画館ではない空間。シネマコンプレックスでは流さない“ちょっと特別な映画”を、コーヒー片手にゆっくりお楽しみください。

作品情報・上映についての最新情報は
銭屋カフェーWebサイトをご覧ください。



小さな1部屋から始まる、 “歴史的”プラン

🎬 ハーブ&ドロシー2 ふたりからの贈り物

郵便局員と図書館司書のハーブとドロシーはNYの1LDKのアパートでアートをコレクションする夫婦。作品を選ぶ基準は、①お給料で買える値段②小さなアパートに収まるサイズ、であること。そんな2人が立てた、‘ささやか’で歴史的なプランとは、「5000点に及ぶ世界屈指の近代アートコレクションを売る」ことなく、全てアメリカ国立美術館に寄付すること！この計画で映し出される市民の近代アートに対する理解や、寄贈計画に対するアーティストの意外な反応にも注目です。世間の評価や誰かが決めた基準ではなく、自分の目や感覚を信じて作品を集める彼らの姿からは、何にも追われず、時間にさえも追われず、自分を軸にして生きるヒントをもらえたような気がするのです。

(文・木村)



銭屋シネマ
11/10 [木]
19:00-

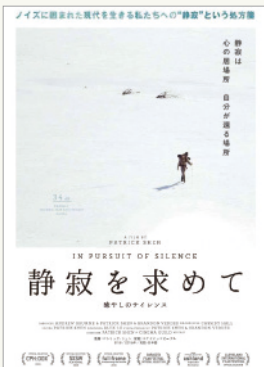
ハーブ&ドロシー2
ふたりからの贈り物

ごく普通の郵便局員と図書館司書の夫婦が、世界屈指のアートコレクターに！全米50州へ前代未聞のアート寄贈の旅に出る！笑いど涙あふれる感動の完結編。

監督：佐々木芽生 / 製作：株式会社ファイン・ライン・メディア・ジャパン / 配給：株式会社ファイン・ライン・メディア・ジャパン / 制作国：アメリカ / 公開：2013年 / 時間：87分

「無」のある生活

🎬 静寂を求めて -癒やしのサイレンス-



銭屋シネマ
11/20 [日]
18:00-

静寂を求めて
-癒やしのサイレンス-

騒音の溢れる現代に、静寂への回帰を雄弁に勧める静かな映画。さあ、沈黙を始めよう。—藤田一照(曹洞宗僧侶)

原題：IN PURSUIT OF SILENCE / 監督：バトリック・シェン / 製作：TRANSCENDENTAL MEDIA / 配給：ユナイテッドピープル / 制作国：アメリカ / 公開：2015年 / 時間：81分

皆 さんの生活に、静寂はありますか？ 私は比較的周囲に音がある方が落ち着くタイプなので、常に何かの音に囲まれて生活しています。「都会の朝」と題したサウンドを聴きながら読書することもありますが、ふとした時に瞑想をしたくなり、音から離れた「無」の空間を求めることも定期的にあります。この映画はその、私が時折求める「無」の時間の大切さに気付かせてくれる作品です。交通機関や街からの騒音は人間の健康に大きく影響しており、大気汚染に次ぐ公害問題だと言われる現代社会において、私のように感覚的に「無」を求める方も多いのではないのでしょうか。「演奏のない無の音楽」「言葉のない旅」「森林浴」…。この作品を通して自分の心地よい静寂が見つかりますように。

(文・木村)

本物に触れる

PROFILE

ナニワノヲト

幅広い世代に能楽の囃子の面白さを伝える為、また能楽ファンに囃子の面白さをより体感してもらえるような催しを目指し、(笛)貞光智宣・(小鼓)成田奏・(大鼓)山本寿弥・(太鼓)中田一葉ら若手囃子方が結成したユニット。講座・コンサート・主催公演等を行っている。



今、心に響くヲトがある。 〈能楽囃子ユニット ナニワノヲト〉



「1996年7月17日生まれてす」と成田さんは爽やかに言いました。私は、自分の年齢とたった3歳差なのかと驚きを隠せませんでした。

10月17日(月)うえほんまち銭屋ホールにて、能楽囃子ユニット〈ナニワノヲト〉の公演が開催されました。リーダーの小鼓・成田奏さん、笛・貞光智宣さん、大鼓・山本寿弥さん、そして太鼓・中田一葉さんから4人で結成されたユニットは、平均年齢がなんと27・5歳。

そもそも「お囃子」とは能における器楽の演奏であり、およそ650年前の室町時代に誕生した伝統芸能。ユネスコ無形文化遺産にも登録されています。長い長い歴史のある能楽。その声や音の魅力・味わいを、「現代人が忘れてはならない」、「身近に感じて楽しんでもらいたい」という思いが、若き4人組を誕生させました。

私がお箸の使い方を教わる頃、彼らは笛や鼓などを教わっていたことになりませんが、いざその情景を思い浮かべるとドキリとします。

公演は終始なごやかな雰囲気です。日本の伝統を受け継ぐ世界がそこには確かにあって、650年の音を奏でる若きエースがいるのだと感動します。

公演は終始なごやかな雰囲気です。楽器ごとに音の鳴らし方から演奏曲の解説まで、やさしく丁寧に語りかけてくださいました。演奏が始まる瞬間は張り詰めた空気が一気に広がり、会場全員が音に耳をすませていました。音の中の悲しみや憎しみや怒り…さまざまな感情を受け取ることができ、こんなにも伝わってくる。それは4人の表現力が素晴らしいという理由だけではありません。今ここにいる私たちに「この音を知ってほしい」、そんな強い思いが心に届いたからでしょう。古来より伝わる我が国の音色が、どこか懐かしく、不思議と引き込まれるのは日本人の体の中に刻まれているからなのかもしれません。流行りの曲が流れるイヤフォンを置いて、歴史が紡ぐお囃子——本物のヲト——を一度感じてみてはいかがでしょうか。

(文・尾松)

Information

【ナニワノヲト】 お囃子を楽しもう!! 夢の世界

日時：2022年12月2日(金) 開演：18時30分(開場18時)
料金：2,500円(自由席・税込)
会場：うえほんまち銭屋ホール(銭屋本舗南館6F)

詳しくは
コチラ





ZENIYA

銭屋塾

いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

④ 銭屋塾

好きをきつかけに伝統に触れる

有田焼色絵付け講座

器がお好きな方、色絵付けにはご興味ないですか？伊賀先生は生徒さんとのコミュニケーションを非常に大事にし、その方の出来るところを伸ばし、描けた経験を提供します。「きつかけをまず体験してほしい」。先生との会話の中で印象に残っている言葉のひとつです。絵を描くことに自信がないと不安そうだった方でも、講座が終わるころにはスッキリとした明るい表情に。銭屋塾に足を運ぶ、ほんのちょっとした勇気を出してみませんか。色絵付けの経験を通して、器をみる目が養われ、これまで以上に器選びが楽しくなるはずです。人生を豊かにするきつかけを。皆さまのお越しをお待ちしております。

(文・山内)



楽しく素敵な先生に教わる、 かわいい有田焼色絵付け

もともと焼き物が大好きで、有田焼の講座があると知り、すぐに申し込みました。絵付けはとても面白く、完成してから手元に届いた焼き物は、とてもかわいく感じました。その時は「七夕」の絵付け、2回目は「お月見」ということで、迷わず2回目も参加させていただきました。先生も楽しく素敵で、楽しい2時間です。器にもさらに興味がわき、骨董市巡りも楽しみます。
受講者 K.M様

人生を豊かにしてくれる！ 有田焼色絵付け講座

友人に誘われて参加しました。もともとは、あまり興味もなく不器用なので自信もありませんでしたが、やってみると大違い。初めての事に出会える楽しさや自分と向き合う時間、新しい発見。あっという間の2時間でした。作品が出来上がった時も感動。リビングに飾ると家族が褒めてくれました。次の作品が楽しみです。美術館巡りも計画しようかと思っています。60歳を機に人生が豊かになりました。
受講者 Y.Y様

受講者の声

Student Voice



有田焼絵付け師 峯
伊賀 恵理子先生

有田焼色絵・染付インストラクター
有田焼絵付け教室 Soleil 主宰
1994年から28年間にわたり様々な食器絵付けに携わる。「立体物での絵付け表現」を得意とし、作品制作や後進の育成に従事。

講師のこぼれ Teacher Message

とにかく楽しんでいただきたい！

有田焼は400年以上続く日本の伝統文化です。全ての工程に意味があり、一つ一つの技の積み重ねで素晴らしい作品となります。でもその伝統を重く捉えず、その魅力に少しでも気軽にふれ、共感していただける機会になればと思います。

講座では、初心者の方でも深く掘り下げる方もご満足いただけます。参加される方にはリフレッシュしたり、集中したり、普段とは異なる時間の過ごし方を楽しんでいただけたらと思います。

実際に筆を持って絵付けしていくことで、有田焼の本質に触れることができるため、暮らしの中でもよりよい器の見分け方ができるようになります。



有田焼色絵付け講座

11月15日(火)
10:00~12:30(終了予定)

詳細は決まり次第HPにてご案内いたします。

できます。
有田焼をただ古いものではなく、粋をプラスし創作に取り組みます。日常でどのように取り入れると一層素敵になるかもご提案します。
器がすぎだなぁ
絵がすぎだなぁ
お料理がすぎだなぁ
どんな視点からでもチャレンジしていただけたらと思います。

11/9(水)

18:15-20:45

洋菓子講座

講師/石川雅也

受講料/6,500円(試食あり、バリスタの入
れる珈琲付き)

フリーランスパティシエS.coeur石川先生
から学ぶ洋菓子講座。試食時にはケーキに
合わせてバリスタが入れた珈琲とのマリ
アージュをお楽しみください。今回はク
ッキーシュー2種「プレーン」と「チャイ・ナ
ツ」。シュー生地作り方/焼成のポイント/
クッキーシューの作り方/カスタード
クリーム作り方/チャイナツの作り
方/シューのアレンジ方法を学びます。



Cooking

11/8(火)

11:00-14:00

洋菓子講座

講師/赤保和彦

受講料/6,300円(試食・持ち帰りあり)

神戸北野に本店を構えるカファレルの赤保
先生から、スイーツの作り方をデモン
ストレーション形式で学びます。今回のメ
ニューはジャンドウヤを使った2種類、
チョコレートタルトとトリュフです。当日
はジャンドウヤの販売も実施しますの
で、ご自宅でも再現していただけます。お
菓子作り初心者から上級者まで、どんな方
でもお気軽にご参加ください。



Cooking

11/10(木)

11/17(木)・11/24(木)

13:30-14:30

ゆったりヨガ

講師/Se2ko

受講料/2,200円

(体験レッスン初回1回のみ1,100円)

効果をより高めるため、まず筋肉をほぐしてか
らヨガをはじめます。ヨガの呼吸に合わせ身
体の内側から整えていきます。無理なくでき
るポーズやご自宅でもできるものなども、レ
ッスンで学ぶことができます。自分自身で身
体を整えることができるようになりますか。初
心者も経験者もお気軽にご参加ください。



Exercise

11/9(水)

12:00-16:30

※完成した方からお帰りいただけます

植物の魅力に触れる 苔テラリウム

講師/清水健太

受講料/7,000円

ガラスにあなただけの景色を作ってみませ
んか?今回は夏の涼しげな湖のある苔テラリ
ウムから様変わり!お家の中でもほっこり気
分、どこか暖かさを感じる景色が作れるワー
クショップです。幅15cm×高さ12cmの丸
いガラス容器に、用土や景石、苔を入れてい
き、焚き火のあるオリジナル景色を作ってい
きます。もれなく焚き火、人間ミニフィギュ
アが付いてきます。温もりが恋しくなるこれ
からの季節、自分だけの暖かみのあるインテ
リアで癒されながら植物に触れる時間を過
ごしませんか。

Culture & Life

11/10(木)

11:00-13:00

発酵講座

講師/畑中伸洋

受講料/3,500円(試食・お持ち帰りあり)



Cooking

特別
イベント

五つ星お米マイスター畑中先生の特別イベ
ント!簡単美味しい米粉&発酵料理とスイ
ーツをいただきながら、楽しく知識も身につ
けませんか?イベントでは、米粉や発酵につ
いてのお話に加え、美や健康についてもお
話しくださいます。お家でも手軽にできる麴
もみきゅうりのおみやげと米粉&発酵ラン
チのレシピ付き!内容盛りだくさんの特別な
ランチ会に是非ご参加ください。



ZENIYA

銭屋塾

2022.11/2~12/5

レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづく
り・健康などに関する様々な講座
を開催しております。集い、学び、
体験することの素晴らしさを再発
見してみたいいかがでしょうか。
開催についての最新情報は銭屋塾
Webサイトでご案内しております。
お申込みの詳細は、10ページをご
覧ください。

11/2(水)・11/16(水)

Exercise

11/30(水)・12/14(水)

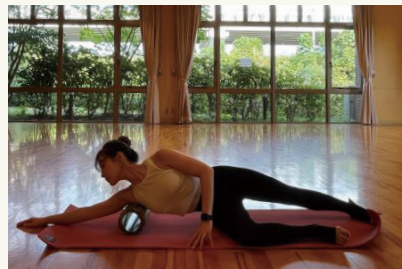
10:30-11:40

コアポスチャー トレーニング

講師/MARI

受講料/3,850円(コース2回6,600円、3回
9,300円、4回11,000円)

運動初心者の方、大歓迎!骨から変えて
『気づけば美Body』を目指しませんか。
レッスンメニューはHPをご覧ください。



いつもの暮らしをもっと豊かに、そして丁寧に。

12/5(月)

11:00-14:00

小さな可愛い幸せをつくる 和菓子教室

講師/吉岡みどり

受講料/6,300円(試食・持ち帰りあり)

和菓子作りを楽しむ時間がホッと一息つけるひと時となります。日常に和菓子作りを取り入れてみませんか。今回は彩り豊かなおはぎと、可愛く美しい練り切り2種(クリスマスリース、ポインセチア)を作ります。初心者でもお気軽にご参加ください。

Cooking



11/10(木)

11:00-12:30

大人の美文字レッスン

講師/紅秋

受講料/6,000円(ミニスイーツセット付き)

今回はボールペンを使った『お歳暮挨拶・お礼状』の特別レッスンです。美文字のコツとすぐに使える実例文を用いて美しい文面を仕上げます。便せんやはがきをご持参いただきレッスンを受けたその足で投函することもできます。

Culture & Life

11/15(火)

10:00-14:00

刺繍で彩る暮らし

講師/古田マイ

受講料/6,500円(ミニスイーツ、芦屋Uf-fuの紅茶付き)

11月の飾る刺繍フレームは2年ぶりのクリスマスツリーです。ステッチも習得しながら、お絵かき感覚で刺繍をお楽しみいただけるかと思えます。ゆっくりとホリデーシーズンの準備をしませんか?飾りフレーム用の刺繍枠もキットに含まれますので、そのまま飾りいただけます。心をこめたプレゼントにもどうぞ。

Culture & Life



11/16(水)

13:00-14:30

アート鑑賞講座

講師/琴見ゆり

受講料/4,000円(芦屋Uf-fuの紅茶付き)

今回はアール・ヌーヴォーの代表的画家:アルフォンス・ミュシャの魅力に迫ります。しなやか曲線や美しい色彩でモデルの個性を引き立たせる作品の数々



を制作し絶大な人気を誇る彼のここだけでしか聞けない話とともに、芸術の秋を感じるひと時を過ごしませんか。

Culture & Life

11/20(日)

11:00-13:00

発酵講座

講師/畑中伸洋

受講料/6,500円(試食・お持ち帰りあり)

米みそ・白みそ、かんたん手づくり教室。みそ作りに必要な生米糀・大豆・塩だけで作るシンプルなおみそは、



身体によいだけでなく、おいしさがひと味もふた味も違います。おみそを作りとおみそがスーパーフードと呼ばれるそのワケを教えてください。簡単にできて、絶品のおみそを作ってみませんか?!

Cooking

11/17(木)

13:00-15:30

かぎ編み講座

講師/能勢マユミ

受講料/7,000円(材料費込み)

TV番組「NHK教育テレビ おしゃれ工房、すてきにハンドメイド」などで活躍されている能勢マユミ先生のレッスンです!今回の作品は、これからの季節にピッタリ「浮雲模様のスヌード」。蛍光カラーがアクセントのおしゃれな毛糸を使って仕上げます。毛糸の色は複数ご用意!当日のお楽しみです、数ある中からお好きな色をお選びください。

Culture & Life

11/19(土)

11:00-14:00

からだ喜ぶ 日常ごはん

吉田よりこ先生×珈琲博士 武田桂三さん
~コーヒーを学ぶ

バランスのよい香りを楽しむ~

講師/吉田よりこ、武田桂三

受講料/5,900円(試食あり)

今回は玄米の美味しい炊き方を伝授。もちり、お赤飯のように仕上げ、サーモンロール寿司を作ります。アボカドタルタルとの相性をお楽しみください。あわせて、特別企画として珈琲に携わり40年、武田桂三さんによる珈琲レッスンも開催。珈琲が飲めなかった方が、「これは美味しいです!」と驚かれたオリジナルブレンドの香り豊かな一杯を食後のデザートと共に召し上がっていただきます。ここだけの貴重な機会。珈琲香る秋の1日をお楽しみください。

Cooking

特別
イベント



11/22(火)

11/23(祝・水)

10:00-13:00

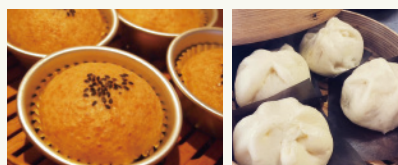
パン講座【初心者向け】

講師/西田くみ

受講料/5,800円(復習用動画付き)

パン作りは大変そう。お店のように仕上がりがない。そんな問題を解決、自宅でのパン作りのハードルが低くなります。定員4名の初心者向けのレッスンです。ご自宅でも簡単に再現できるよう、道具の説明、捏ね方、発酵の見極め、成形の仕方、焼き上げまで基礎から学んでいただきます。スーパーで買える材料で、手捏ねで作るほっかほか肉まん。とっても簡単マーラーカオも作ります。習い事が初めての方、パンを作った事がない方、心軽やかにご参加ください。

Cooking



3. お支払い

レッスンによりお支払い方法が異なりますのでご注意ください



◆カード決済の場合

必要事項を入力の上、クレジット決済にて処理ください。

(対応カード：VISA, MasterCard, AMEX)

※お持ちのカードが上記3種以外でお困りの場合は、トップページ一番下【contact】ボタンをクリックいただき、必要事項を入力の上ご送信ください。折り返しお支払い方法ご案内メールをお送りいたします。ただし、タイミングによってはキャンセル待ちなどになる場合がございますのでご了承ください。

◆銀行お振込の場合

必要事項を入力ください。お振込先ご案内メールをお送りいたします。期日までにお振込みください。

◆錢屋本舗プリペイドカードご利用の場合

お申込み講座名、日時、お名前、お客様住所、お電話番号、メールアドレス、プリペイドカード番号をご記入の上ご送信ください。受付が完了したら、メールにて返信させていただきます。

※必ず salon@zeniyahompo.com を受信できるように設定ください



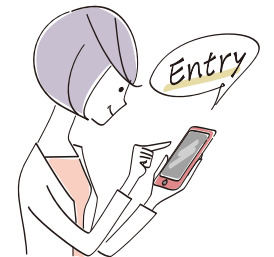
1. レッスンを選ぶ

錢屋塾のWebサイトの中から受講したいレッスンを選んでいただきます。



2. 受講申込み

ご希望のレッスンの詳細画面にあるピンク色の「予約はこちら」ボタンをクリックしてください。再度レッスンの詳細がご覧いただけますので確認の上、「予定日時」の☑ボタンをクリック。その後、お客様情報を入力してください。



4. レッスン当日

実施の会場をご確認の上、開始5分前に会場へお越しください。

※お着替えが必要なレッスン(エクササイズ系)の場合は、15分前に会場されることをお勧めいたします。



錢屋塾 06-6772-1245

<https://zeniyahompo.com/zeniyazyuku/>

zeniya_juku

fb.me/zeniyahompo.honkan



LINE



錢屋本舗本館
LINE@



錢屋塾や錢屋カフェの最新情報やイベントのご案内を配信します。

YouTube



ヒトの魅力をぎゅっと詰め込んだ公式YouTube。ライブ配信も要チェックです！

錢屋カフェ 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe

<https://zeniyahompo.com/zeniyacafe/>



企画・制作・発行

株式会社錢屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

<https://zeniyahompo.com/>



バックナンバーはこちら



原和人先生の 俳句教室

俳句に親しみ、
言葉を磨く



俳句の楽しみ

四季の移ろいを楽しむ

日本には、南国や北国と違い、はっきりとした四季があります。俳句では、季節が変わりかけている時期を特に大切に、様々に表現します。

春であれば、「行く春」「春惜しむ」「夏近し」などが一般的ですが、それぞれに微妙にニュアンスが異なります。夏であれば、「夏の果」「秋近し」です。秋は、「行く秋」「秋惜しむ」「冬近し」。冬は、「春待つ」「春ちかし」です。それぞれ、季節が移ろう時期の人としての感じ方、を楽しんでいただければと思います。



第74回 錢屋句会

2022年10月8日

兼題：夜寒、秋蚕、唐辛子（他、自由題2句）

秋雲に出雲の千木の分け入れり

野菊

先生評 出雲大社のあの大きな千木が秋雲（鱗雲・鯛雲）に分け入っているように見えたのです。秋雲と出雲の雲のリフレインも生きています。擬人化により出雲大社の千木が活き活きと見えてきますね。
※千木：屋根の塔に建てられたX字状の部材。

手さぐりで鍵をさし込む夜寒かな

静

先生評 手探りで鍵穴を探して、まさに今鍵を差し込もうとしています。鍵そのものではなく、鍵を差し込もうとしていて夜寒と感じたのです。動作で夜寒を感じさせるところが上手いですね。

嬰兒の泣き声響く良夜かな

甲佐京子

先生評 良夜は静かに楽しむのが普通ですが、作者は赤ちゃんの泣き声と取り合わせました。仲秋の名月を愛でているときに赤ちゃんの泣き声が邪魔にならず、逆にプラスイメージを持たせてくれます。静と動の対比です。

秋刀魚焼くラジオが告げるノール賞

篠さとみ

先生評 秋刀魚を焼くという日常的な事と、ノール賞の受賞という非日常的な事を取り合わせました。受賞を身近なラジオで知るので、長閑に秋刀魚を焼きながら、「へえー、凄い」などと言っている作者が見えてきます。

茶室へと引き込まれたる烏瓜

原和人

鑑賞 茶室へ引き込まれるのは、客と烏瓜と言うダブルミーニングを意図した句です。また、烏瓜を採取するときは蔓を引き込みますので、そのイメージも重ねてみました。

「季語のあれこれ」

講師 原和人

【冬の風】

傍題…寒風、風冴ゆ、凍て風、三秋、北風や北西風の風が多い冬の風のこと。他にも冬の風を表す季語には、**風**・空風など沢山の主題季語がある。それぞれの季語を味わって、句を詠むのも楽しい。関連した季語に隙間**風**・虎落笛・鎌鼬・冬風なども。

【風】

傍題…木枯 初冬

冬の初めに吹く強い北風。語源は「木を枯らす」とも「木の嵐」とも言われる。その年初めての強風を象徴では**風一号**としている。

【空風】

傍題…空つ風 三冬

冬季の天気続きに吹く北西の乾いた強い季節風。太平洋側の関東地方で使われる。上州の「かかあ天下と空つ風」が有名。肌を感じる寒さ。



錢屋塾

俳句講座

毎月第2土曜日 13時～

最も短い短詩型である17音の俳句を作ることを通じ、日本の文化にも触れていきましょう。俳句教室では、俳句の基本から勉強します。実作の方法は勿論、古今の名句の鑑賞・季語の使い方など、初心者も経験者も一緒に楽しめる講座です。



ココロ
コミュ



雨あがりの虹

Vol. 23



教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！

監修：正木大貴【博士(医学)】

今月も前号に引き続き、自分も他人も大切にしながら周囲と関わっていきける子どもに育てるための親の在り方を考えていきましょう。子どもがあらのままの自分を受け入れ、自分を大切にしながら、他人に対してあらのままを認め、大切にすることができるようになるために、親は、次のようなことを考慮してみてください。

自分も他人も大切にできる子どもに育てるためには？



1 結果だけを評価しない

勉強や習い事など、子どもが取り組んだ結果だけを重視するのではなく、その努力の過程を認めてあげましょう。「先生にほめられて偉いね」「よい点数が取れてすごいね」といった結果だけを評価する言い方は避け、「休まず塾に通っていたのね」「一所懸命練習したからね」などと声かけしてください。結果だ

けを評価してしまうと、子どもは「結果が良くないと認めてもらえない」と考え、失敗や誰かに追い抜かれた時に、思いつめたり自分を卑下したりしてしまうおそれがあります。誰かと比べるというほめ方も気を付けた方がいいでしょう。子ども自身がやり遂げたことに焦点を当ててほめてあげてください。

2 子どもの強みや長所を見つけ、言葉で伝える

学校や習い事の場合においては成績や成果を評価されがちですが、いつも子どもの側で見守っている親なら、わが子の性格・性質や勉強以外の特技など、その子ならではの優れた点をより多く見つけてあげられるはずです。それをぜひ言葉で伝えてあげてください。例えば「お友達同士がケンカしそうな時にうまく取り持つのが得意だよ。それはすごいところだよ」、「いつも弟や妹を気遣って一緒に遊んでくれるから、お父さんもお母さんも助かっているよ。ありがとう」など、



小さなことでもいいのです。親から言われたそんな言葉こそ、子どもの自信や安定感に繋がります。

3 友達でも違っていて良いことを教える

どれだけ仲のよい友達であっても、物事に対する考え方や好き嫌いがすべて同じということはまずありません。しかし子どもは「友達と一緒でないと嫌われる」「仲間外れにされる」と思い込みがちです。もし子どもがそういった悩みを抱えているかとも感じた時は、「どちらの考え方も間違っていないよ。お互いの意見も大切にしながら、『こうしてあげよう』と話し合ったら？」と話してあげましょう。大好きな友達でも意見が違って当然で、互いの意見を尊重することが自分も他人も大切にすることだと伝えてあげてください。

多様性が尊重される昨今、今後は個性を大切にしながら生きていくことがさらに当たり前になっていきます。そんな時代を生きるためには、自分も他人も大切にしてください。尊重することが子どもだけでなく大人にも必要です。親も子どもと一緒に取り組んでいきましょう。

上本町人

上本町には街を愛し、愛されている人がたくさんいます。
なじみあるあの人やあの店の歴史、自慢、
これからのことを、根掘り葉掘りと聞きました！



レアネイルカフェ
店長
吉里 咲希さん

ネイルと会話を楽しめる 町と人をつなげるネイルサロン



レアネイルカフェは2017年
に、母のカフェと私のネイルの店と
して石ヶ辻町にオープンしました。
当時、私は14年ほど勤めた百貨店内
のネイルサロンから独立。元からの
お客様に来てもらいやすい上本町を
選びました。近鉄沿線に住んでいた
ので生國魂神社で七五三をしたり、
近鉄百貨店に來たりして馴染みが
あったんです。カフェ+ネイルの形
態で3年半ほど店を続けたのち、ネ
イル専用のサロンを開くための広い
場所を探して、今の場所に落ち着き
ました。

私は専門学校で美容師の国家資格
を取りましたが、そこで習ったネイ



レアネイルカフェ
大阪市天王寺区石ヶ辻町14-14
銭屋本舗西館ZENIYAINN101号室
TEL.070-1848-8898
営業時間：9:00-18:30 (最終受付)
早朝希望要相談
定休日：不定休



ホットペーパー



Instagram

ルの魅力に引かれて、美容師にはな
らずにネイリストになりました。元



から絵を描いたり、デザインを考え
たりするのが好きだったこともあり
ますが、めずらしいケースだと思
います(笑)。
レアネイルカフェの「レア」は
ハワイ語で、「楽しみ」・「幸
せ」・「癒し」という意味。店内も
南国をイメージする音楽で、の

んびり、リラックスしてもらえ
るようにしています。
お客様は南大阪や上本町の方
が多く、30〜70代まで幅広く来
店していただきます。15
年以上のお付き合いの
お客様も多いです。お
客様には、絶対に笑っ
て元気になって帰って
もらいたいので、ネイルの時
間はお客様との
会話を楽しむこと
をモットーにしていま
す。静かになり過ぎない
のがレアネイルカフェの
良さ。お子様連れの方も
いらつしゃいますよ。ネ
イルサロンは女性を中心
ですが、カフェのおかげ
でお子様や男性、ご家族
とも交流でき楽しかった
です。



銭屋本舗のロゴ入
りネイルも作って
いただきました！

ネイリストになって20年近く
なりますが、ネイルは対面な
ので今でも初めてのご予約の方
は、2、3日前から「どんな感
じかな」と緊張します(笑)。
ネイルを行うときは、
事前のカウンセリング
をしっかりして、お客様
が要望や感想を言いや
すいように気を付けてい
ます。好みを聞いて、試
し塗りもしますね。お客様
が良ければ普段から個人的に
お付き合いさせていただいて、細
かな配慮ができるようにもしてい
ます。

スタッフは、10年ぐら
い一緒に働いてきた
後輩と、最初に勤
めたネイルサロンの
同期。長年の信
頼関係がある2人
と一緒に、緊張感
は忘れないように
心がけています。



ルカフェは、ネ
イルだけでなく
人と人が繋がれ
る場所です。ぜ
ひ、ネイルをし
ながらゆつくりお
話をしましょう。
(取材・山田/前田)



フットネイル
用のチェア。
リラックスで
きます。



ZENIYA'S ネイバーさん

心の距離のご近所さん

心が揺さぶられたら、 それが道しるべ 加藤友香さん

銭屋本舗本館と共通の価値観で繋が
る心のご近所、ZENIYA's ネイバー
さん”。

今回は加藤友香さんです。手芸作家
として、MONMANNEQUIN（モンマ
ヌカン）を主宰されています。幼少期
から小さいものものづくりが大好き
で、大学卒業後は手芸作家として生き
る道を選択。ブランドは10周年を迎え
られ、そのタイミングでは銭屋ギヤラ
リーで展示会を行っていた皆さまし
た。力強さのある銭屋ギヤラリーの中
に、布やビーズで作られたあたたかな
作品が飾られ、多くの方の記憶に刻ま
れたことと思います。

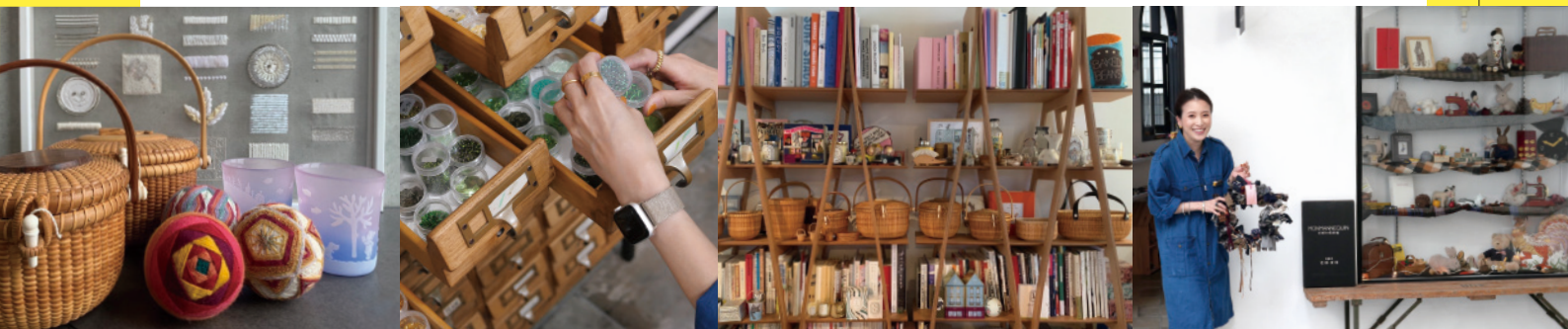
学生生活を過ごす中で、就職すると
いうことがイメージできずに、ご自身
の「好き」を仕事にしたいと志された
友香さん。これまでには様々な歩みが
あったと語られます。大きな壁に思え

た体験や経験も、すべてが未来へ続く
ものだ、と前向きに捉えるその姿勢に
は、強さと美しさを感じました。

友香さんには、オン／オフのような
境目が少なく、目に入るモノ、耳にす
るモノ、手に触れるモノ、食するモノ、
すべてが彼女の「今」をつくって
います。好きなことは手芸だけにと
どまりません。写真からも伝わるよう
に、ご自宅には、洋書や雑貨小物、自
身の作品、好きなアーティストや作家
の作品など、多様性があり、彼女のセ
ンスで一つずつが輝くように彩られて
います。趣味も多く、棚に飾られてい
るナンタケットバスケットやてまり、
サンドプラストは友香さんの手作り。
海外の邸宅に来ているような雰囲気が
漂います。

そんな友香さんが、最近よく口にす
るのは「食」について。これは「外食

共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。



見つけ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。

が好きや、高いもの〃おいしい〃、
の価値観ではありません。食材を自分
で選び、調理し、大切な仲間と共に
食する。この過程を含めた「食事」を
とても大切にされています。それは、
人が生きていく上で、本来の自分を
保つためにも「食」が大事なものだ
と考えていらっしゃるからです。すべて
を楽しもうとされる友香さんは、食
事に行ったときに美味しかったメ
ニューを家で再現してみたり、料理学
校の短期講習に通ってみたり、可愛い
ものを追求することと同じくらいの熱
量で、「食」に没頭しているように感
じます。

お話をうかがっていると、これから
の友香さんがどのように暮らし、生き
ていくのかが一層楽しみになりました。
想像力・感覚・感性・才能に溢れ
ている友香さんでした。（文・中島）

Profile

手芸作家。MONMANNEQUIN
主宰。裁縫好きの祖母と小物好
きの母の影響を受けて、幼少の
頃から小さなものの手作りを始
める。独学で刺繍、アップリケ、
アクセサリー作りを習得。2012
年にハンドメイドアクセサリーの
ブランド「MONMANNEQUIN
（モンマヌカン）」をスタート。
2019年神戸にアトリエ&ショッ
プをオープン。

Instagram:
tomoka_monmannequin

時間に追われない

前回の「#過去で未来を決めない」で時間（の流れ）に対する思い込みを考察しながら、「現実にあるのは今この瞬間だけ」と書きました。先に結論めきますが、時間に追われる感覚は、この瞬間を大切にいないから、そこに集中しきれていないからだと思います。

「追うから追われるのだ」といった言い換えをする人もいます。

上本町と松尾芭蕉

以前に口縄坂と織田作之助を取り上げた時、近くに松尾芭蕉の石碑があることを知り、気になっていました。元禄文化が開いた上本町界隈なので、芭蕉の痕跡があるのはもつともなのですが、それにしてもひと所に五つもあるというのはいくつか



芭蕉は大坂南御堂で亡くなりました。その時にお経を読んだのが梅田禅院の住職だそうです。亡くなった時にあつた不要な紙を埋めたのが反故塚で、その内の一つが浄春

します。

今回は何か発見があるかもと思ひ、銭屋本舗近くにある芭蕉の石碑の中から、梅田禅院と浄春寺を訪ねてみました。

す。昔は（今でも!）そんな論法で説教をする上司がいたように思いますが、言い得たようでも分かりにくく何も解きません。でも解きません。そのもそも「時間に追われる」というのは擬人化した時間なるものに責任を転嫁しているように感じ、行動が変わらないのだと思います。

擬人化の妙は日本のお家芸で、



アニメやキャラクターは今や世界が評価する文化であり、森羅万象に魂が宿るような感覚は日本人の原初的感性として誇るべきと思えます。

とは言っても「時間に追われない」ことは難題で、ZENIYA & LIFEの原稿の入稿は、いつも私が最後です。（文・正木）

寺のものと思われまます。

芭蕉の最期に縁のあつた人達が大きな衝撃を受けて、次々に石碑を建てた様子が想像できます。上本町には生國魂神社があり俳諧（俳句の元になったもの）の下地があつたので、縁のある人が多かつたのかもしれない。

芭蕉が亡くなる四日前に詠んだ最後の句は「旅に病んで夢は枯野を かけ廻る」です。冬の大坂でどんな夢を見たのでしょうか。（文・池側）

みんなの「ちょっとしたことをちゃんとやる」を繋ぐリレー

昔から変わらないもの、変わるもの



銭屋本舗 総務部 前川 美緒

私の「ちょっとしたことを、ちゃんとやる」は、各季節で神社やお寺に行くことを意識していることです。亡くなった祖父が木工をしていて、建てる家のために、ゲン担ぎや風水を大事にしていたこともあり、初詣については幼稚園の頃から欠かすことはなく、最近では、初詣以外にも、節分、春祭、大祓、夏祭、秋祭頃には意識してお参りに行くようになりました。神社の由来を確認しながらも、何かをお願いしに行くというよりも、自分自身や自身と関わりのある人が元気で過ごしていることに対する感謝を伝えること、今何を頑張ろうとしているのかを宣言しに行くことを目的としています。今年に関しては、家族の手術が無事に成功したり、自分自身が資格試験に合格したり、銭屋本舗に無事転職できたり、ご利益もあつたので、今後も続けていきたいと思っています。次は、竹生島に行ってみようと考えています。

